

音楽Ⅲを受講する皆さんへ

◆はじめに

音楽は「時間の芸術」。音楽を受講するにあたって、限られた時間の中で、自分の能力や感性を高める取り組みに最大級の努力を傾ける。また、日常生活では触れることのできない楽器や楽曲に触れることで個々の感性を高め、音楽の楽しさ美しさを味わう。

高校音楽の授業では個人発表やグループ発表が多く設けられるので、その取り組みの中で積極性や協調性、マナーを身につけ、コミュニケーション能力を養うことを心がけ楽しい音楽の時間にしましょう。

◆課題について

課題テーマ：ロマン派時代の作曲家によって作曲された作品に触れよう。

西洋音楽史には主にバロック時代、古典派、ロマン派、近現代と分類されている。今までの音楽の授業の中で学習した内容も振り返りながら、ロマン派後期の作曲家である、ブラームス、リスト、ワーグナーの中から1人選び、その作曲家の作品を鑑賞しましょう♪

・作品については上記の作曲家の作品は数多く残されているため、自分で調べて、自分の好きな作品を紹介してください。

※インターネットを使用して調べても可能です。

※中学校で扱った音楽の教科書や高校音楽の教科書に記載されている作品を参考にしても構いません。

※音源についてはユーチューブなどが使える人はインターネット上から聴いてください。CDを持っている人はぜひそちらから聴いてみてください。

※音源を視聴できない場合は教科書などを参考に自分が選んだ作曲家、作品について調べましょう。

・右のワークシートに

- ① 作曲家名
- ② 作品名(できるだけ作品番号など正式名所で。例) W.A モーツァルト／ピアノソナタ第12番 へ長調 K.332)
- ③ 作曲家について(生没年、出身地、どんな生涯を送っていたか。など)
- ④ 作品の解説
- ⑤ 聴いてみて・調べてみての感想(音色、強弱、雰囲気、情景、感情など感じたことを書きましょう。また、相手に紹介する時どこに注目して聴いてほしいか、自分のお気に入りをお伝えしましょう。)

・余裕のある人は1人の作曲家に限らず、どんどんいろんな作曲家の作品を聴いてみよう♪



みんなに聴いてほしい！私がおすすめしたい作品

()組()番 氏名()

① 作曲家名	② 作品名
③ 作曲家について	
④ 作品の解説	
⑤ 聴いてみて(調べてみて)の感想	